

志望専攻	農 学 専 攻	科 目 名	生 物
受験番号		氏 名	

次の4問について全て解答しなさい。

問1 交感神経および副交感神経の働きとその特徴について記述しなさい。

問2 肝臓および腎臓の働きとその構造について記述しなさい。

採 点

志望専攻	農 学 専 攻	科 目 名	生 物
受験番号		氏 名	

問 3 種子の休眠と発芽について、関連するホルモンの名称を含めて、記述しなさい。

問 4 ゲノム編集について、その方法と原理を説明し、農業での利用について実例を記述しなさい。

採 点

2024 年度 農学研究科Ⅱ期入試
専修科目(農学専攻)

志望専攻	農 学 専 攻	科 目 名	専修科目(問題冊子)
受験番号		氏 名	

以下の大問〔1〕～〔2〕のうち1問を選択して解答しなさい。但し、解答用紙の冒頭には選択した大問の番号を必ず記すこと。また、各自が選択した大問の指示に従って解答すること。試験終了時に回収するので、問題冊子と解答用紙の両方に受験番号と氏名を記すこと。

〔1〕 総合的害虫管理(IPM)に関する次の3問に全て答えなさい。

- 1) 2003年に発表されたFAOによるIPMの再定義について、1960年代に発表された当初の定義との違いを中心に、簡潔に説明しなさい。
- 2) ネオニコチノイド系殺虫剤の長所(メリット)と短所(デメリット)について、簡潔に説明しなさい。
- 3) 露地ナス栽培で問題となる害虫2種を挙げ、それら対象としたIPMを提案しなさい。但し、それぞれの害虫に対する基幹的防除法および副次的防除を明示すること。

〔2〕 次の4問から2問を選び、簡潔に説明しなさい。

- 1) 生態系を構成する種数と生態系機能の関係について述べなさい。
- 2) 熱帯多雨林における樹種の著しい多様性を維持する機構の一つとして提唱されているジャンセン・コンネル仮説について説明しなさい。
- 3) 絶滅を加速するボルテックス効果について説明しなさい。
- 4) 孤立したハビタットの生物多様性を、島のモデルから説明しなさい。

一部に矢原・鷲谷(2023)保全生態学入門(改訂版)文一総合出版を参考にした。

志望専攻	農 学 専 攻	科 目 名	専修科目(解答用紙)
受験番号		氏 名	

[] ※選択した大問の番号を必ず記すこと。

※続けて裏面に解答しても構いません。

採 点